

事業提案

事業者：松浦組株式会社（宮崎市）
 資本金：1000万 業種：建設・フィットネス事業 従業員数：23名

事業名：ゲスト体験の向上とスタッフ業務の省人化・無人化を実現する事業

クラウド

スマホアプリ



シームレスなデータ連携で簡単運営・既存事業との連携を図るDX

【概要】

- ・ゲストのスマートフォンでスムーズな接客
- ・省人化 わかりやすい管理画面で運営を簡素化

【主な取組】

- ・効率的なホテル運営体制：チェックイン、チェックアウトの煩わしさを解消
- ・非対面・非接触の鍵管理：暗証番号を用いたスマートロックシステムを導入し物理的な鍵の受け渡しを不要にする。

【事業の目標】

（定性目標）

- ・PMS (aipass)を中心にスマートロックシステム、宿泊予約システム、宿泊在庫管理（サイトコントローラ）を組み合わせ、多種多様なゲストに対応していく。
- ・顧客分析機能を用いて、既存事業（フィットネス・建設業）と連携し、集客力の向上を図る。

（定量目標）

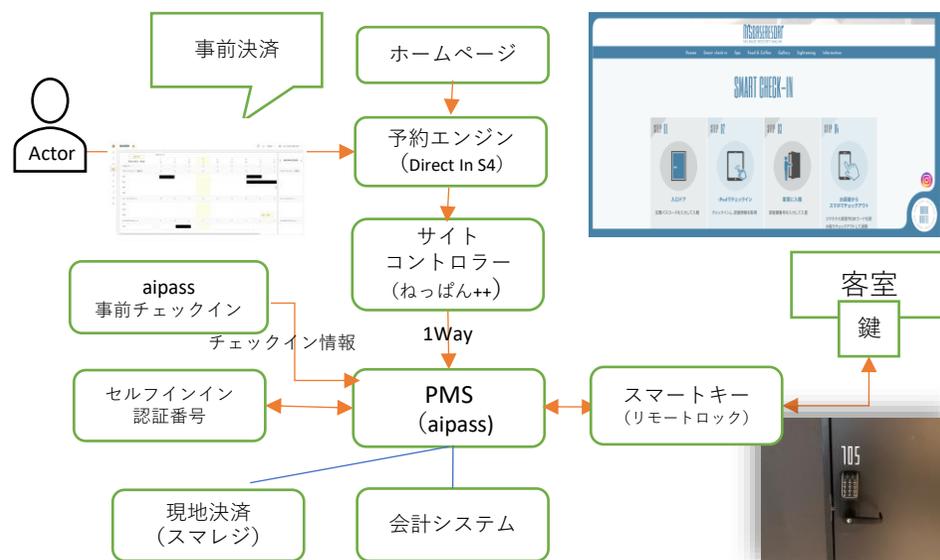
- ・SECURITY ACTION宣言を【2023年11月】に取得
- ・事業継続力強化計画【2023年1月】に認定
- ・労働生産性年1%以上の向上：
R6年目標 6,853,540 (R5実績比較 105%増)

【取組を行う背景】

- ・新事業としてホテル業を運営することとなり、従来のホテル運営では、地域内の他のホテルとの差別化が難しく、特にリピーターの獲得が課題となる。
- ・効果的なデジタルマーケティング戦略に取り組みないと新規顧客の獲得は見込めない。

【本事業終了後の展開・展望（今後3ヶ年程度の後年度負担等）】

- ・補助金を活用してスマートホテルを開業した後、当社の既存事業である建設業とフィットネス事業との連携により、他のホテルにはない独自の強みを発揮する。
- ・収集した宿泊客のデータを分析し、顧客の嗜好や行動を把握し、これに基づき、フィットネスのクーポンチケットを進呈し、宿泊とフィットネスジム利用のシナジー効果を追求する。
- ・宿泊客の中から移住希望者をターゲットにし、住宅建築のカスタムプランを提案します。特に、青島リゾート地ならではのデザインやエコフレンドリーな住宅プラン提供し、移住の魅力を高める。



【効果（成果）】

- ・チェックイン・チェックアウトの手間が解消されスタッフの作業の効率化が図れた。

※当初スタッフ6名配置想定→3名体制による運営が可能に。

- ・宿泊データ管理により、部屋の稼働状況など短時間で確認可能。
- ・顧客情報のデータ管理により、今後のマーケティング戦略に活用。

【今後の課題】

- ・フィットネスなどの既存事業との連携と今後の展開の検討